



消防大学校だより



上級幹部科第78期

消防大学校では、総合教育（幹部教育）学科において、現に消防組織の上級幹部である職員を対象にして、その職に必要な消防に関する高度の知識及び技術を総合的に修得させることを目的に「上級幹部科」を設置しています。

今年度は、全国より集まった48名が平成27年1月19日から2月4日までの17日間にわたる全寮制の集合教育を終え、全員が無事修了しました。

教育訓練では、消防庁長官の講話、全国消防長会会長による組織管理者としての役割等についての講話、消防庁幹部による消防行政の現状と課題や最新の消防行政の動向に関する講話を通じて、消防組織の上級幹部として職責の重さを再認識しました。

また、危機管理対応、教育技法、身体管理、惨事ストレス対策等の組織運営・管理にあたる上での必要な知識を深めるとともに、危機管理広報では各想定模擬記者会見の体験を通じた報道対応手法等を学び、さらには状況予測型図上訓練、指揮訓練等を実施しました。特に指揮訓練においては、今後発生が危惧されるといわれる首

都直下地震を想定した指揮シミュレーションを行い、大規模災害時の各都道府県及び被災地消防本部並びに緊急消防援助隊の役割・動きについての各運用要領を再確認しました。

一方、課題研究では、入校前に事前に付与した「大規模災害時における消防本部運営」等の5つのテーマについて各班で熱心に討議し、代表者が発表することで各消防本部が直面している課題について多くの意見が交わされました。

研修を終えた学生からは、「人材育成や危機管理等の諸課題に関して、有識者である講師から貴重な講義を受けることができた」、「組織の大きさに関係なく、それぞれの組織の現状の生の話を聞くことができ、大変参考になった」等の感想が多く寄せられました。

消防大学校で修得した幅広く高度な知識と磨きをかけた判断力に加え、全国の仲間から得た情報を活かし、上級の消防幹部として全国各地域において、今後さらなる消防力の充実強化のため活躍されることが期待されます。



消防庁 坂本長官による講話



全国消防長会 大江会長による講話



通常点検の様子



課題研究発表の様子

平成26年度 警防業務リーダー講習会の開催結果について

消防大学校では、現場指揮活動を行う指導・監督者を対象として大規模災害時の現場活動における指揮能力の向上及び各消防本部への教育支援を目的に、平成23年度から警防業務リーダー講習会を実施しています。

平成26年度は、東京都、宮城県、香川県、滋賀県、愛知県の5カ所で開催し、863名の消防職員が受講し、本講習会の受講者累計は、2,961名となりました。

講義では、教育指導者としての資質を向上させることを目的として、昭和女子大学大学院 山崎洋史教授による「リーダーシップと部下の指導育成」、消防大学校教務部教授による「現場指揮と安全管理」及び同校助教授による「危険予知訓練の実践」を実施しました。

受講者からは、「時代に合った指導法を学べ、考えさ

せられる点が多かった」、「現場指揮の困難性等、危機感を再認識できた」等の意見が多く寄せられました。

今後は、本講習会で習得した知識をそれぞれの職場で活用、発揮され、全国各地での警防業務の充実・強化が図られることが大いに期待されます。

なお、警防業務リーダー講習会は、今年度をもって終了することとし、平成27年度からは、教育訓練計画上の学科・実務講習のほか、警防業務リーダー講習会に引き続き、出前講座として、現場の安全管理に係る指導・監督者を対象とした、「安全管理」に特化した講習会を実施する予定です。

※ 実施詳細は、平成27年3月中に各都道府県消防防災主管課へ発出いたします。

平成26年度 警防業務リーダー講習会 開催結果

1 開催概要

開催日	開催場所	受講者数
平成26年 6月 6日	東京都 (消防大学校)	230名
平成26年 8月 1日	宮城県 (仙台国際センター)	142名
平成26年 9月 11日	香川県 (高松商工会議所)	113名
平成26年 11月 21日	滋賀県 (全国市町村国際文化研修所)	186名
平成27年 1月 30日	愛知県 (愛鉄連厚生年金基金)	192名
合計		863名

2 実施科目

科目名	講師	時間
リーダーシップと部下育成	昭和女子大学大学院 山崎洋史教授	2時間
現場指揮と安全管理	消防大学校 教務部 教授	3時間
危険予知訓練の実践	消防大学校 教務部 助教授	2時間

問い合わせ先

消防大学校教務部
TEL: 0422-46-1712